

## 第31回緑化工技術講習会演題・講師

開催日：平成22年2月4日(木) 13時00分～17時50分  
2月5日(金) 9時30分～15時00分

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 小ホール  
講習内容：

1. 緑化工、斜面防災に関わる最近の動き
2. 自然回復・生物多様性緑化の阻害要因について

### 演題、講演内容、講師一覧(案)

演 題	講 演 内 容	講 師
1. 緑化工、斜面防災に関わる最近の動き		
1日目① (13:00～14:30) 「道路土工のり面工・斜面安定工指針」の改訂について	「道路土工のり面工・斜面安定工指針」が切土・盛土が改訂さの2分冊に改められる。6月末出版された切土工・斜面安定工指針について、変更点、改訂のポイントについて解説願う。	日本道路協会「道路土工要綱切土工・斜面安定工指針」改定分科会分科会長 三木 博史 先生 (株式会社三木地盤環境工学研究所 所長)
1日目② (14:40～16:10) 斜面崩壊発生位置予測技術の最新動向(案)	斜面・法面崩壊メカニズムと斜面・法面のパイプ流より発する地下水曝気音により崩壊位置の予測を行う技術について解説願う。	独立行政法人 森林総合研究所 水土全領域 山地災害研究室 多田 泰之 先生
1日目③(16:20～17:50) 安全・安心を守る防災・減災対策の取り組み方	平成21年7月、中国・九州北部豪雨災害により発生した土石流、斜面崩壊の状況と、住民・家族を守るための斜面災害の最近の研究結果や防災・減災対策の取り組み方について解説願う。	土木学会斜面工学小委員会委員 櫻井 正明 先生 (株式会社 山地防災研究所)
2. 自然回復・生物多様性緑化とその阻害要因について		
2日目①(9:30～11:00) 三宅島火山被災地の自然回復と自然回復緑化の考え方	2000年6月の三宅島噴火災害地の緑化復元の現状・緑化復元手法と自然回復緑化の考え方について解説願う。	日本大学生物資源科学部 阿部 和時 先生
2日目②(11:10～12:40) 生育基盤造成方法の考え方と吹付基盤材の品質について	生育基盤材の不良と思われる生育不良地が発生している。法面緑化工実施の基本となる生育基盤造成の基本的な考え方と吹付基盤材の品質について、旧導路公団リサイクル基盤材製造の経験とともに解説ねがう。	財団法人 日本緑化センター 研究員 川九 邦雄 先生 (ジオグリーンテック株式会社)
2日目③(13:30～15:00) 最近の法面緑化工事を巡る諸問題 - 会計検査院との打合せ -	近年、法面緑化不良地が会計検査院より指摘されている。この点に関し会計検査院と情報交換・打合せを行ったため、報告する。	特定非営利活動法人 日本緑化工協会 技術委員長 中野 裕司

注) 講師の都合で、演題・時間の変更を行うこともあります。あらかじめ、ご了承下さい。